

「小児在宅医療に関わる多職種研修会」

この度、栃木県におきまして、地域における人工呼吸器装着・気管切開・経管栄養・酸素吸入などの医療的なケアを必要とする子どもたちや、そのご家族とごきょうだいが、自分たちの望む形で安心した生活を住み慣れた地域で継続することを目標とし、小児の在宅医療に携わる関係者間の理解促進及び連携体制の強化を目的とした研修会を開催いたします。

開催のお知らせ

今回は就学前後の子どもたちへの支援や関わりを深めるための内容となっております。



日 時 2018年8月5日(日) 10:00~16:00 (受付開始 9:30~)

*お昼の休憩は 12:00~13:00 の約 1 時間の予定です。会場内にてお召し上がりいただけます。なお、昼食の準備はございません。各自ご持参ください。

会 場 栃木県庁 東館4階講堂 (宇都宮市埴田1-1-20)

対 象 者 栃木県内の大学病院および地域の医療機関勤務の医師や歯科医師や看護師・退院支援業務に携わる看護師・メディカルソーシャルワーカー・訪問看護ステーション勤務の看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・薬剤師・障害者相談支援専門員・行政保健師・介護職員・保育士・教員・栄養士等

定 員 80名 (参加費無料)

内 容

10:00~ **講話 1** 「就学前後の子どもたちの地域生活と医療的ケア」
~医療的ケアのこれまでとこれから~

特定非営利活動法人 地域ケアさぼーと研究所 理事 下川和洋氏



11:00~ **講話 2** 「コミュニケーション支援」
~子どもの声に耳をすます~

特定非営利活動法人 地域ケアさぼーと研究所 理事 下川和洋氏

13:00~ **講話 3** 「在宅医療が必要な子どもたちの現状と課題」

認定特定非営利活動法人 うりずん 理事長 高橋昭彦氏



13:45~ **演習** 子どもたちのくらしを支えることについて多職種で話し合います

乞うご期待!!



講師紹介 下川和洋氏 (しもかわ・かずひろ)

【略歴&プロフィール】

福岡県久留米市生まれ。東京学芸大学初等教育教員養成課程卒業後、都立特別支援学校に勤務され、在職中より医療的ケアについて実践・研究を深め、2012年3月教員辞職後も当事者支援や支援者研修など全国各地で幅広く活動されています。現在、特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所理事、女子栄養大学・大学院/白梅学園大学非常勤講師。

【著書】

「医療的ケアって大変なことなの?」(ぶどう社)、「みーんなそろって学校へいきたい!」(晶文社)など多数

小児在宅医療に関わる多職種研修会参加申込書

申込方法 ※ 参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、下記FAX番号宛にご送信ください。
 ※ うりずんホームページからもお申込みできます。

【認定特定非営利活動法人 うりずん事務局 行】 **FAX028-665-7744**

お名前	所属	職種	小児在宅ケアに携わっている経験と年数	電話番号
			有・無 (年)	- -
			有・無 (年)	- -
			有・無 (年)	- -

申込〆切 2018年7月24日(火)

会場案内 車でお越しの場合は**県庁舎本会地下駐車場**をご利用いただき、**駐車券**をお持ちください。
 会場までは本館東側のエレベーターをご利用いただき4階で降りて、東館までお越しください。



ご参加
お待ちしております



【主催】  栃木県

【事務局】  認定特定非営利活動法人 うりずん (担当：小児在宅医療連携推進員 金澤)
 〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町365-1 Mail: syounizaitaku@hibari-clinic.com
 TEL.028-601-7733 FAX.028-665-7744 URL: <http://www.npourizn.org/>

